



2022 年度
第 16 号

体育市民連帯 ニュースレター

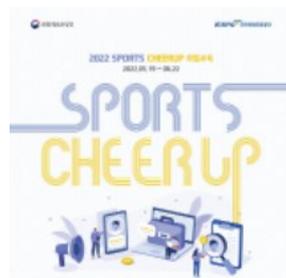
1
学生選手の学習権
犠牲になってはならない



2
体育活動の活性化
文体部も乗り出す



3
国民体育振興公団
スポーツ就業プログラム
教育生募集



4
ヒディング監督
傷痍軍人体育大会に
出場した韓国選手団を
訪問して激励



5
体育の授業は無駄？
ハーバード大学では
試験期間中の運動激励



大韓民国スポーツの

根本的変化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけますか？



01 ソウル新聞 2022.04.18 キム・ヒョンス元国家人権委員会スポーツ人権特別調査団長
学生選手の学習権 犠牲になってはならない

韓国の法律によると、長期間、何の問題もなく不動産を占有する場合、その所有権を取得することができる。それを占有取得時効という。長い間、自分の土地のように生きていけば、自分のものになるかもしれないということだ。法に対する態度も同じだ。事実上、法律に違反しているのに、みんなそうやって生きて、特別に指摘する人もなく当然視して過ごしていると、いつの間にか自分が法律に違反しているのか、区分すら難しくなる。しかし、法律に違反しているという事実だけは明らかだ。

スポーツ界で人権問題について人々と話し合っているうちに、しばしばそのようなケースに直面する。あまりにも確信に満ちて、「殴らないと運動になりません」、「人権だとか何だとか言って何も言わないと、無責任なことではないですか?」、「携帯だとか他のところに気を取られて運動になりますか?」と話す。こんな話をする人たちは今日も「幼い」学生たちを「人間にする」ために自分がどれほど犠牲になっているのか抗弁する。彼らにとってこの「人間づくり」の要は「韌性(訳注:粘り強さ、根性)」だ。

しかし残念ながら、彼らの言う韌性の種類は、話す人の数ほど多かった。結局、彼らの韌性は自分の信念に基づいたものに過ぎないということだ。甚だしくはその誤った信念がもたらした人権侵害さえ「現場を知らない」、「運動をしたことのない」人の観点だけで有効だとして運動する人の中では通用することもあったが、それでも駄目だとみなすのが常だった。

このような行動と関連して、最近の大統領選挙公約でも注目されることがあった。まさに学生選手は選手である以前に学生なので授業を受けなければならないという当然の事実さえ「全面見直し」公約に含まれてしまったのだ。この当然のことは恥ずかしいことに、最近まで文化体育観光部スポーツ革新委員会と国家人権委員会の勧告でも「あえて」扱われてきた。

教育基本法にも小・中学校を義務教育と定め、その権利を保障し、国連児童権利協約でもこれを促進する措置を取らなければならないとしているにもかかわらず、これまでも授業欠損は慣行のように起きている。これを受け、欠席許容日数を順番に縮小していた教育部が計画に従って、今年から小学生0日、中学生10日、高校生20日に再度縮小を発表すると、一部の体育界関係者を中心に大きな反発が起きた。

これが選挙とあいまって、候補たちの「全面見直し」公約にまでつながってしまったのだ。結局、一部の体育関係者たちの「占有取得時効」のような主張によって教育部が一步退いたことで一段落したが、学生選手たちの緊急かつ当然の権利である学習権さえも誤った慣行に押され、さらに留保される状況になったのだ。

しかし、国家人権委員会スポーツ人権特別調査団が「現場の声」を聞くために全国を回った結果は、彼らの主張とは少し違う。

国家主導のエリートスポーツシステムは限界に達し、運動する学生さえ不足している中、選手や父兄が運動だけにこだわっては生活が苦しいということをあまりにもよく知っているため、学習権の徹底した保障

を「強制的に」でも望む場合が多かった。結局「現場を知らない」という声は彼らだけの現場に基づいた声かもしれない。

最近、あるドラマに出演した学生フェンシング選手「ナ・ヒド」は授業時間に当然の休息(?)を満喫し、試験で最下位も当然視する。このような姿が過去の姿だと言うなら、それこそ現場を知らない話だ。断言するが、まだ現場は学業と運動のうち一つを選択しなければならない状況に置かれている。

新政権では公約に従ってスポーツ革新案を全面的に見直すことになるだろう。どうせ調べるなら本当の「現場の声」も詳しく見てほしい。

出典：https://www.seoul.co.kr/news/newsView.php?id=20220419030008&wlog_tag3=naver

02 スポーツソウル 2022.04.25

体育活動の活性化、文体部も乗り出す



韓国野球委員会 (KBO) の許グヨン総裁がスポーツソウルとのインタビューで、「国民体育活動の活性化に向け、政府が直接乗り出すべきだ」と強調 (4月25日付の本紙2面参照) したのと同様に、文化体育観光部が関連機関とともに体育活動奨励イベントを開催し、注目を集めている。段階的な日常回復を始めたことによる体育活動の活性化を先導するわけだ。

文化体育観光部は今年24日から30日までを「スポーツ週間」に指定した。昨年まで体育週間と呼ばれていたが、今年2月にスポーツ基本法改正で名称を変更した。「スポーツで! 日常へ!」をスローガンに、運動で体力と健康を育て、また日常に戻ろうという趣旨を盛り込んだ。国民体育活動の活性化のためにマイレージを貯めれば、文化商品券で補償したり、プロスポーツチケット割引などのイベントを準備した。

国民体育振興公団はいわゆる「振付チャレンジ」を企画した。歌手のノ・ラジヨ振付に合わせて公団の社会関係網サービス (SNS) に映像をアップロードすれば、優秀参加者に商品を提供する。公団ホームページにハッシュタグ#目を覚ます動き、を書いて「運動」する写真を登録する行事も行う。

国民体力認証センターは25日からホームページ会員登録者と国民体力・スポーツ活動認証、体力増進教室などに参加した人が積み立てたマイレージを文化商品券などで補償する「スマイルポイント」イベントを開始する。

小学生の体育活動活性化のための行事も用意した。25日から29日まで仮想現実大会である「リーグ・オブ・スポーツ」を開催する。ボール投げと野球、アーチェリーなどをトーナメント方式で行うが、バーチャルリアリティスポーツ室で行う。PM2.5、コロナ感染などから抜け出し、体育活動を楽しめるよう2016年から普及したバーチャルリアリティスポーツ室は、全国の小学校 (459校) と青少年公共 (体育) 施設に設置されている。

プロスポーツ協会も参加した。 コロナで萎縮した観覧文化と余暇消費の活性化のため、KBO リーグを含む K リーグ、プロバスケットボールなどプロスポーツチケット割引券を 7 月まで配布する。 韓国プロスポーツ協会のホームページやチケット前売りサイトなどで先着順で最大 50%まで割引される。 25 日からソウル高尺スカイドームを含む室内体育施設でも飲食と肉声応援が可能で、コロナで溜まったストレスを解消できるものと期待される。

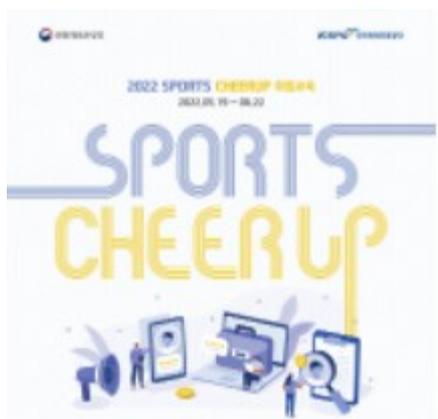
大韓体育会は今月 24 日から社会関係網サービス(SNS)に拡張現実(AR)フィルターを活用してジョギングしながらゴミを拾う写真や動画を登録する人に抽選で商品を贈る「スポーツ週間エコイベント」を 30 日まで実施する。

文体部の関係者は「今年のスポーツ週間をきっかけに国民がコロナで休んでいた運動を再開し、暖かい春の日に家族と一緒にプロスポーツ競技も観覧しながら日常に一步進むことを希望する」と話した。

出典：<http://www.sportsseoul.com/news/read/1117916?ref=naver>

03 MK スポーツ 2022.04.24

国民体育振興公団、スポーツ就業プログラム教育生募集



国民体育振興公団が 5 月 11 日午後 6 時まで「22 年実務者養成教育課程」の対象を募集する。

満 39 歳未満のスポーツ分野の就業希望者 100 人を募集し、教育期間は 5 月 19 日から 6 月 22 日までで約 4 週間だ。教育はオン・オフライン混合の形で行われる。

「2022 年スポーツ分野 Cheerup 就業プログラム」は就業専門教育を提供することにより、スポーツ分野における中核人材の養成と就業競争力の強化を目指す。

教育内容としては△スポーツ産業トレンド教育とともに△職務理解度教育△課題解決型教育方式の職務深化教育が提供される。深化教育はマーケティング・広報と経営企画・行政の 2 つの職務分野に分けて行われる。

マーケティング・広報職務では、△スポーツ球団マーケティング△商品企画と BM△スポーツブランディング戦略企画△オンラインマーケティング等の詳細教育を行い、経営企画・行政職務では△協会経営企画△人事/総務△経営支援△HRD（人材開発）△組織文書企画及び報告等の詳細教育を通じて、詳細職務別実務を理解し、課題を遂行する。

今回の就職教育課程では、すべての教育生の実務力量強化のため、△図書購買費（10 万ウォン）△ノーションポートフォリオテンプレート△教育生パッケージが基本的に提供され、優秀教育生を対象に△スポーツ企業現場実習プログラム（50 人）△AI 面接及び 1:1 就職コンサルティング（20 人）が追加提供される。スポーツ企業の現場実習は最大 3 ヶ月間行うことができ、月 80 万ウォンが支援される。

教育生は教育以外にも職務別実務陣のフィードバックとメンタリングを受け、実際の就職に活用するための就職ポートフォリオを受けることができる。教育の後半部には修了者を対象に専門家との Q&A 時間を含めた就職トークコンサートが運営される予定だ。

国民体育振興公団の担当者は「文化体育観光部の 2023 年までに 95 兆ウォンの成長目標に合わせてスポーツ分野においてより強化された力量を持った人材養成のために今回の課程を募集する」とし「実務力量強化に最適化された今回のプログラムがスポーツ分野に関心のある青年たちに良い機会になればと思う」と募集の所感を述べた。

出典：<http://mksports.co.kr/view/2022/363845/>

04 聯合ニュース 2022. 04. 20

ヒディンク監督、傷痍軍人体育大会に出場した韓国選手団を訪問して激励



2002 年ワールドカップ（W 杯）4 強神話をけん引したフース・ヒディンク元サッカー国家代表監督が 20 日（現地時間）、ハーグ世界傷痍軍人体育大会（インビクターズゲーム）に出場した韓国選手団を突然訪問して激励した。オランダ出身のヒディンク元監督は同日午前、ハーグ・ジュイダーファグ内の「ネイションズ・ホーム」を訪れ、今大会に出場した韓国選手団と会った。

ヒディンク監督は「韓国選手団がオランダで開かれるインビクターズゲームに出場するという知らせを聞いて、何事よりも優先して訪問すると約束した」とし「20 年前に韓国で培った縁がオランダまで続いて感激している」と話した。

ヒディンク監督のサプライズ登場に選手たちは「ヒディンク」を連呼し、ヒディンク前監督は特有のアップカットセレモニーで選手団の歓迎に応えた。

ヒディンク監督は「身体的に厳しい状況でも運動をする皆さんを尊敬している」とし「2002 年にも韓国人特有のファイト精神を経験したが、ここに来られた皆さんもそのような精神で最後までやり遂げたいという強い意志を見せてほしい」と話した。

ヒディンク前監督は選手一人一人と写真を撮り、サインをして 1 時間ほど一緒に時間を過ごした後、席を離れた。

一方、インビクターズゲーム韓国選手団は前日、ウクライナ選手団に会って自発的に募金した応援寄付 3 千ユーロを渡した。

ウクライナ選手団長のインナ・ドラハンチュク国防次官は、「ウクライナは大韓民国を含む多くの国の助けでさらに強くなるだろう」とし、「絶対諦めず、このすべての困難な状況に打ち勝つだろう」と述べた。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220420176400504?input=1195m>

「体育の授業は無駄？ハーバード大学では試験期間中の運動激励」



「韓国の多くの受験生と父兄は『体育授業は無駄だ』と思っていますが、完全に間違った考えです。ハーバード大学では、試験期間ほど外に出て運動すると督励することに理由があります」。

「運動させる精神科医」としてよく知られているジョン・レイティ（74）ハーバード医大精神医学科教授が韓国を再び訪れた。2年ぶりのことだ。今月20日に彼に会い、コロナ以後、学校の日常回復のために何が重要か尋ねた。レイティは普段の持論どおり、「学校を以前のように戻すためには、体育授業の回復が何よりも重要だ」

と強調した。「コロナが壊したのは学生たちの体力ではありません。学力、情緒、社会的力量がすべて崩れてしまいました。これを回復する鍵は体育の授業にあります。」

コロナで学生たちの体力が落ち、ストレスが増えたのは世界的な現象だ。韓国も例外ではない。教育部の生徒健康体力評価（PAPS）の結果を見ると、全国の小中高校で「低体力」に分類される4・5等級の生徒の割合が2019年12.2%から昨年17.7%まで増えた。学力も落ちた。2020年の国家水準学業成就度評価で、調査対象の中3と高2学生の基礎学力不足の割合がすべての科目で増えたことが分かった。今年2月にはコロナ以降、登校日数が少ない高校の下位圏生徒の割合が多いという研究が出た。

レイティは「運動不足が学力にも影響を及ぼした可能性がある」とし、成績を上げるためにも運動が重要だと述べた。「運動してこそ賢くなる」という話だ。彼は「運動は脳細胞が新しい情報を吸い込むようにしてくれる」と述べた。息切れするほどの運動をすれば脳に血と酸素が活発に供給され、認知・記憶作用を担う脳細胞の成長を助けるタンパク質が多く分泌されるということだ。

このような効果を示した代表的な事例は、米イリノイ州ネイパービル高校「0時間目体育授業」の実験だ。1年間、生徒に正規授業前に1マイル（1.6キロ）走った後、授業を受けさせたところ、走らなかった生徒より平均成績の上昇率が2倍高かったという。読解点数も17%向上したという。ハーバード大学で学生たちが毎週集まってランニングをする「ハーバード・オン・ザ・ムーブ」（HarvardontheMove）キャンペーンが10年余り続いているのもこのような脈絡からだ。レイティは「運動が学習効率性を高め、ストレスを減らすというのはハーバード大学では一般的な常識だ」と述べた。

脳を目覚めさせる運動として、レイティはランニングや縄跳びのような有酸素運動を最も推薦する。しかし、学校の体育の授業ではそれより2-4人ずつチームを作って運動した方が良いという。体育の授業はそれぞれ運動するのではなく、相互作用する時間でなければならないということだ。「一緒に運動すれば、ルールを身につけ、配慮する方法を学ぶことができます。意欲と幸せを呼び起こすホルモンも多く生成されます。こんなに重要な体育の授業時間、絶対に「自習」してはいけません！

出典：

https://www.chosun.com/national/education/2022/04/23/U5Z3QM7W5JFIFDGUX5LDUDTT74/?utm_source=naver&utm_medium=referral&utm_campaign=naver-news

06 週刊スポーツニュース

国民体育振興公団、公共機関の共に成長する評価「最優秀」

<https://star.mt.co.kr/stview.php?no=2022042511535260608>

「全羅南道民体育祭」… 第 61 回全南体育大会出撃準備完了！

<http://www.newsworker.co.kr/news/articleView.html?idxno=156062>

「タバコ吸ってるの？」激怒…教え子たちに暴行を加えた中学校の体育教師に執行猶予

<https://www.newsl.kr/articles/?4659012>

2兆ウォン牛耳る体育振興公団のチョ・ヒョンジェ理事長「韓国スポーツの支えとなる工業団地、領域世界に拡大する」

<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2022042409540000923?did=NA>

泰安に障害者・非障害者統合体育施設を建設…2024 年完成

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220421107900063?input=1195m>

密陽市、第 58 回生活体育市民健康ウォーキング大会開催

<http://www.eneustoday.co.kr/news/articleView.html?idxno=1565364>

「距離置き解除」小学校の運動場で笑いがいっぱい…入学 3 年ぶりの初の体育大会

https://newsis.com/view/?id=NISX20220418_0001837506&cID=10201&pID=10200

国民体育振興公団、障害者に合わせた非対面スポーツ講座を開設

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220421046600007?input=1195m>

金ヨンギ元 KBL 総裁、小康（ソガン）体育大賞…ウ・サンヒョク、ファン・デホン特別賞

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20220420108800007?input=1195m>

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>